

2012年7月10日発行予定

● 目次

連帯を求めて孤立を恐れず、自立を求めて共同を恐れず……………松本輝夫〇

―谷川雁が「ひと筋固執した^実践V」(吉本隆明)の核心とは

【物語・谷川雁の全体像・本論第四部】

闘い、エロス、断層、そしていのち……………仁衡琢磨〇

―森崎和江を読み、考える

最後の吉本隆明……………とよだもとゆき〇

―原発事故と「第二の敗戦期」

これらの最も小さき者……………中村俊文夫〇

―熊本からのささやかな報告書

谷川雁の物語論……………矢部 顕〇

―ラボ時代の講話記録をめぐって

コロンとグルガの歩いた場所へ……………金丸謙一郎〇

―三雁転入 その①

雁さんの卒業制作としての「わだつみのいろこのみや」……………あき あかね〇

ホオリにとって魂の成長の場所であった「わだつみのいろこのみや」……………やぶ つばき〇

石牟礼道子と谷川雁……………内田 聖子〇

「原点が存在する」は、いま猶呼びかけている……………北野 辰一〇

【特別寄稿】

雁上京後の半世紀余を振り返りつつ……………加藤 重一〇

―私が拾い集めた『筑豊の炭坑仕事唄』のこと

【資料編】

①『筑豊の炭坑仕事唄』……………〇

②谷川雁 ラボへの遺言 ―私は、なぜラボを辞めざるをえなくなったか……………〇

③谷川雁の書状(直筆のまま) ―平原哲平氏への手紙……………〇

執筆者紹介
編集後記